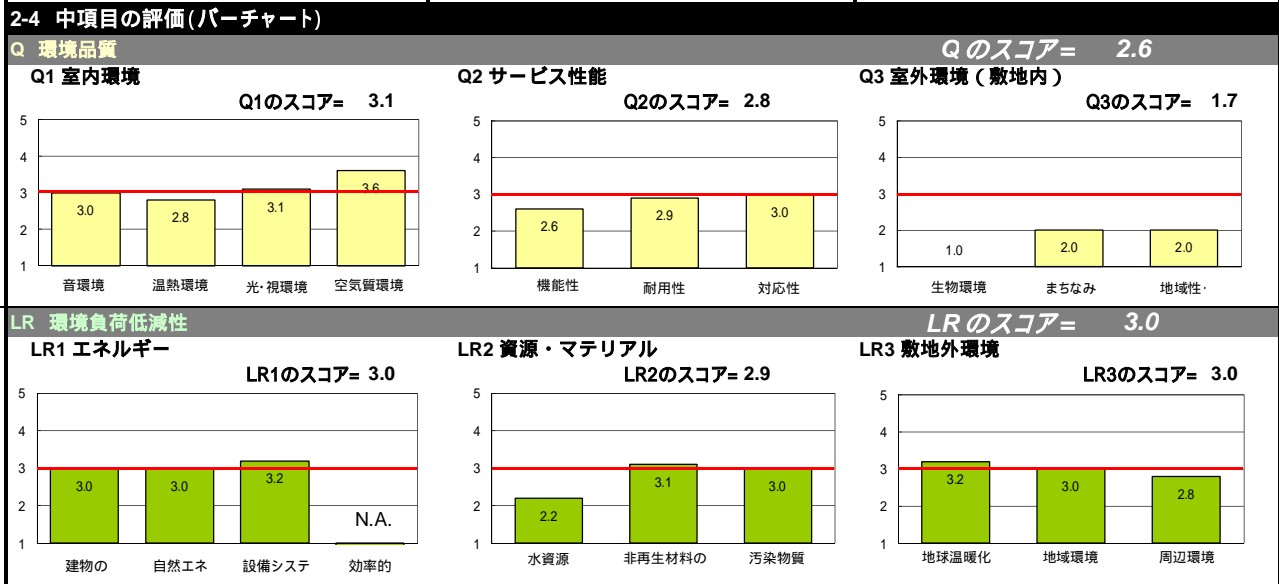
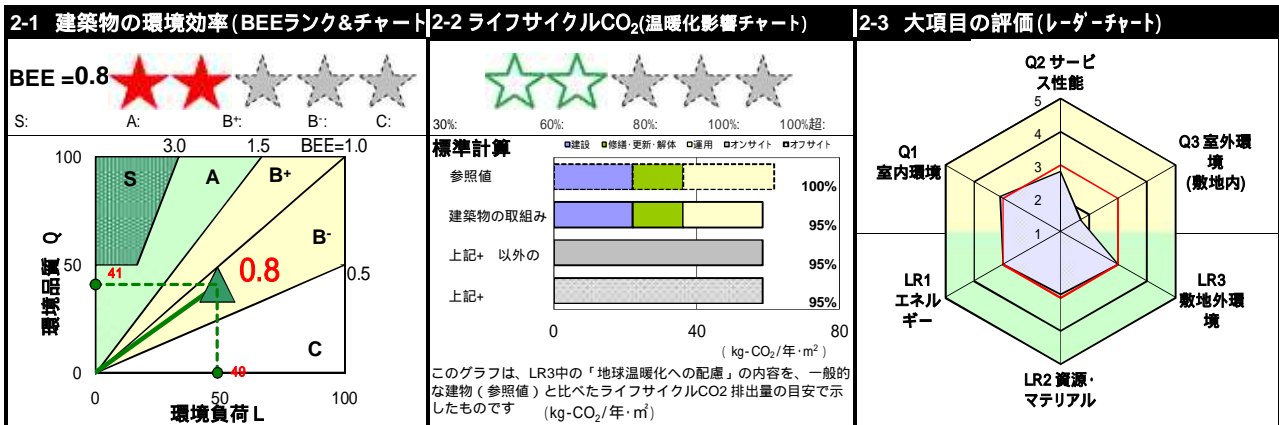


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	山口金物建材店様新築	階数	地上10F
建設地	座間市ひばりが丘5-798-1	構造	RC造
用途地域	工業地域、無指定地域	平均居住人員	237 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2013年12月20日
敷地面積	2,745 m <sup>2</sup>	作成者	大東建託(株)大和支店
建築面積	619 m <sup>2</sup>	確認日	201312/20
延床面積	5,377 m <sup>2</sup>	確認者	大東建託(株)大和支店

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項	
<b>総合</b> 隣地及び道路よりセットバックさせ、建物の周囲には緑地を設け、又、駐車場と駐車場との間に地被植物を植える	<b>その他</b> 特に大きく目立った取り組みはしていないが、工事中に埃を出さない、建ってから廻りの住民にゴミ置場の問題にて迷惑をかけない、工事中に路上駐車をしなさいなど小さい事に配慮した
<b>Q1 室内環境</b> 界壁及び床に騒音の伝わりにくい材料を選択した。(壁、防振加・リング、発砲ウレタン)又、バルコニーをすべて南側に向け太陽光を十分に得られる様に配慮した。	<b>Q2 サービス性能</b> 天井高さや室内面積のゆとりの確保、 インタ - ネットの接続など 配慮しました
<b>LR1 エネルギー</b> 何の手法も取り入れていない	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 道路のセットバック部分に再生骨材を利用するなど配慮した
	<b>LR3 敷地外環境</b> 駐車場を道路より1M程度セットバックさせるなど交通渋滞になりにくい形態に配慮した

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される